

今年ももうわずか...

先月は50周年式典に期末試験、そして図書室ではBookFestivalがあり(図書委員の皆さんお疲れ様でした)、あっという間に今年もあとわずかとなりました。
そしてもうすぐ冬休み。冬休みの特別貸し出しのお知らせです。

<冬休み貸し出し>

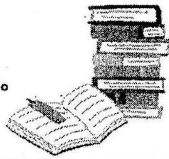
期間：12/11(水)～12/23(月)

冊数：8冊まで

返却日：2020/1/8(水)

<注意>

- ・返却期限の過ぎている本がある人は借りられません。先に返却をしてください。
- ・25日(水)は終業式のため開室しません。



最長で4週間借りられるようになります。このような特別貸し出し期間は、シリーズをまとめ読みしたり、分厚い本を集中的に読んだりするよい機会です。図書室にはたくさんのシリーズ本があります。「ハリーポッター」や「相棒」、「掟上今日子」など映画やドラマ、漫画になっているものはイメージがしやすくて読みやすいかもしれませんね。もちろんどれも図書室にあります。



『ハリーポッターと賢者の石』
J.K.ローリング/作
静山社



『掟上今日子の備忘録』
西尾維新/著
講談社



『相棒』
奥水泰弘/脚本
旋卯人/ヘアライズ
朝日新聞社

ところで、私はよく読みたい本を闇雲に集めてしまい、結局読み切れずに返却期限がきてしまったり、本棚に溜まってしまふ事がよくあります。このように読まずに本を溜めてしまう様子を「積読(つんどく)」と言います。皆さんは「積読」にならないよう計画的に読書を楽しんでください。そして返却日も忘れずに。

(司書：前田)

図書室からの挑戦状

物語『モモ』から問題です。
この問題わかりますか？



<あらすじ>

時間泥棒によって時間を奪われた現代の人々。ふしぎな少女モモは時間を取り戻しに「時間の国」へと旅立ちます...



『モモ』にヒヤエル・エンデ/著 岩波書店

Q1.

主人公のふしぎなみなしごの女の子・モモ。
彼女が住みつけた廃墟はどんな廃墟？

- A. 円形劇場
- B. お城
- C. お墓

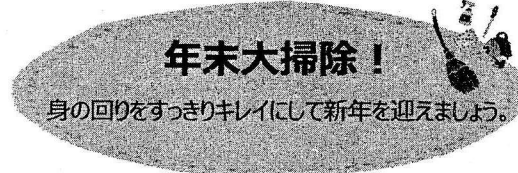
Q2

時間どろぼうたちが汚した時間を人間たちが受けとると、ある病気になる。その病気とはなんでしょう？



- A. 致命的知識症
- B. 致命的退屈症
- C. 致命的致命傷

わかりましたか？答えは図書室にあります。



年末大掃除！

身の回りをすっきりキレイにして新年を迎えましょう。

【知りたい！掃除の仕方】

『13歳からの家事のきほん 46』

アントラム 栢木利美/著 海竜社

『一人前になるための家事の図鑑』

家事の図鑑の会/編 岩崎書店

『人生がときめく片づけの魔法』

近藤麻理恵/著 サンマーク出版

『たった1分で人生が変わる片づけの習慣』

小松易/著 中経出版

『収納の基本と習慣 333』

文化出版局/編 文化出版局

【掃除のプロに聞く：掃除とは】

『世界一清潔な空港の清掃人』

新津春子/著 朝日新聞社

『ディズニーソウジの神様がおしえてくれたこと』

鎌田洋/著 ソフトバンククリエイティブ

番外編

『半ケツとゴミ拾い』

荒川裕二/著 地湧社

『世界の変なトイレ』

モーナ・E. グレゴリー/著 エクスマレッジ

「PORONKUSEMA」(ポロンクセマ) フィンランド語

意味：トナカイが休憩なしで、疲れず移動できる距離。



言葉
カフェ

単語

ニュアンスをうまく表現できない言葉を集めた『翻訳できない世界のことば』から抜粋しました。この「PORONKUSEMA」は距離を表しており、約7.5kmだそうです。日本の言葉もいくつかあり、「積読」もこの本に掲載されています。

『翻訳できない世界のことば』 エラ・フランシス・サングース/著 前田まゆみ/訳 創元社

